

2011 年技術士合格セミナー 口頭試験コースB 2011.07.06

(口頭試験指導のみ、技術的体験論文作成指導は含みません。)

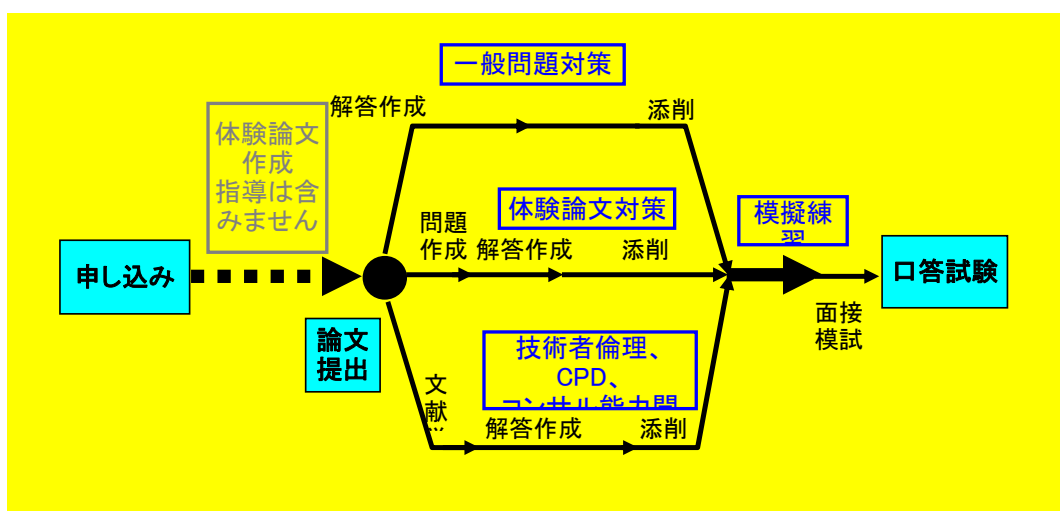
このセミナーの目標は、「指導」ではなく「合格」です。現在、通常に行われている口頭試験指導は数時間のスクーリングと数十分間の面接シミュレーション指導が主体ですので、補助的手段に過ぎません。これらの講座を終えたとしても合格を確信するまでには至りません。

こうした技術士指導の現状を打開するため、本セミナーでは安心して「合格」できるレベルを目標とし、あなただけの必勝の道をご案内します。



これは「技術者コンピテンシー理論」に基づきかつ、少人数制、個別指導ゆえに可能です。作業手順としては、次のような項目について、あなたが合格に必要なものは何かを毎回分析し、次にそれが実現するように段階にも「コーチング」指導します。そのねらいは、

- あなたの業績のヒアリングして最良の体験論文のストーリーを作ります。
- 口頭問題を多角的に予想・対策し、技術士にふさわしいといえるイメージを作ります。
- 模擬練習によって自信をつけるので、試験場であがりません。



口頭試験の採点は、筆記試験と異なり、能力を 1 から確認し、合否を判定するということはありません。極端に言うと、あらかじめ筆記試験の結果より 2 分された、合格グループ、不合格グループの受験者ごとに、それぞれ合格と不合格の判定を確認していくといった方式もとられます。本指導では、最悪の状態を想定し、もし不合格グループにあったとしても、試験官が合

格させざるを得ないような評価を得るにはどうすべきかを指導します。筆記試験に自信がなくとも、また経験年数が短い場合でも、試験官の心を必ずヒットできるレベルまで自信を持ってご案内します。

受験部門 限定ありません。

セミナーの対象者 技術士第二次試験口頭試験受験を目指す方

受講料

ホームページに提示した金額と致します。(時期によって異なります。)

(消費税は含みます。ただし振り込み手数料は受講者側負担とします。)

手続き 初回受講料納入確認後、セミナー契約書交換後スタートとします

受講期間 手続き後すぐに開始、口頭試験日まで

指導方法

1. 業績のヒアリングと技術的体験論文の骨子の確認のコーチング指導
2. 口頭試験の対策概要の説明(テキスト)
3. 頻出問題情報の提供(テキスト)
4. 技術的体験論文の再確認指導(テキスト、チェックシート)
5. 問答集の作成、添削
6. 上記1～4の面談、電話による説明(評価、修正、理由説明、修正後評価)
7. 口頭練習用CD(個別質問の音声ファイル)による対応練習
8. 模擬試験

教材

1. 口頭試験対策コースガイダンス
2. 口頭試験セミナーテキスト
3. 「おもしろいように合格できる方法ー口頭試験編ー」パワーポイント資料
4. 技術士一般問題問答集シート(過去問題集)
5. 問答集の作成方法
6. 技術的体験論文記述チェックシート
7. 技術的体験論文記述チェックシートとは(経験業務チェック指導書)
8. 口頭試験参考記事 メルマガ技術士合格への道
9. 口頭試験準備作業スケジュール
10. 模範回答例
11. 口頭試験模擬練習用音声ツール

面談方法

1)首都圏にお住まいの方の場合

直接お会いしてご説明することが可能です。ただし面談は、本研究所セミナールームと致し

ます。集合してのスクーリングはありません。これ以外に、電話(電話代は受講者負担)、メールは随時受け付けます。回数には制限ありません。

2)首都圏以外にお住まいの方の場合

直接お会いすることは難しいと思われるので、面談に相当する指導を原則として電話で代替いたします。この電話の時間はお打ち合わせにより決定します。ご説明内容はメール、口述音声ファイル(メールに添付)または、電話(電話代は受講者負担)と致します。回数には制限ありません。

どうしても直接面談されたいという方のために、試験で上京された日の夜間(試験前夜)に、お会いして面談指導することも可能です。ただし面談は、本研究所セミナールームと致します。

本講座の特長

1. 技術的体験論文の構想から完成まで指導します。
2. メール、口述音声ファイル(メールに添付)、ファックス、宅急便を利用し、早いレスポンスにより短時間でレベルアップが図れます。
3. 質問に対する回答の修正個所の説明を口頭できめこまかく行います。受講者・指導側の共同作業により、ニュアンスまで納得しながら答案の完成度を高められます。
4. 業績をヒアリングし、戦略的に最も社会的評価が高くなる業績の中心軸を診断します。このため自分では気づきにくい専門家としての方向性を確信できます。
5. 業務経歴をヒアリングし、技術的観点から戦略的に再構築します。この結果、試験官からの評価が高い面接の対応が可能です。
6. 各受講者の専門科目に応じた専門選択問題(I-2)関連の指導も行います。

他の機関の指導では得られない効果

1. 単なる面接態度や答え方の実演¹ではなく、技術士にふさわしい回答がどのようなものかを理解していただき、無駄なく本質的なレベルアップを図ります。
2. 業務経験答案を再度点検し、見解を構築するため、鋭い質問に対しても答えられます。
3. 技術者倫理やコンサルタント適性を問われる問題も指導しますので万全です。
4. 臨場感に満ちたリアルな模擬口頭試験指導が受けられます。

その他

筆記試験不合格者への特約

今年度筆記試験合格発表前に申し込まれた方の場合、たとえ筆記試験が不合格であった

¹ 一般の指導機関では、集合教育が主体ですので、共通事項の説明や一般質問が主体となります。このため、実際の面接状況に即した実力を養うことが出来ません。本セミナーでは、はじめから合格回答を視野に入れての作業となり、模範答案完成段階で合格を確信できるようになります。

としても、救済措置として来年度の口頭試験コースも無料で指導いたします。(ただし、来年度の筆記合格発表後のスタートとなります。)

当講座筆記試験編入希望者への特約

2012年度パーフェクトコース(筆記試験コース)を申し込まれる場合、救済措置として受講料総額より、今年度口頭試験コースの受講料額を差し引いて受講可能といたします。